

学校番号	学 校 名
4 2	可児工業高等学校

学校教育目標	1 基礎学力と専門の知識・技能の確実な定着 2 基本的な生活習慣の習得と豊かで逞しい心の育成 3 産業界の信頼に応える学力の保証と勤労観の育成 4 豊かな人間性や社会性の育成	
< 教育指導の重点 > 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 逞しく生き抜くための基礎学力の定着と、専門知識・技能の習得を図る。 「チームワークでつくる！可児工の確かな教育力」	①学習内容の精選と到達目標を明確化し、学習意欲を引き出せるような「わかる」「できる」授業の展開を目指します。 ②課題解決的要素を含む学習の日常的な実践を目指し、高度な資格試験への挑戦や難関大学への進学などを支援します。 ③日常的に取り組むキャリア教育の充実を通して、生徒と教師間のより良い信頼関係を構築し、コミュニケーション能力の向上と、職業観・勤労観の育成を目指します。	①各種判定テストの分析、未修得単位の減少 授業アンケートでの検証 ②資格取得の結果分析、進路希望の達成度 ③校内行事や各種イベント等で成果が表れたか
2 社会人としてのマナーやモラルを身につけた生徒の育成 「生徒のことを思いやる心と共感的な生徒理解」	①全職員で挨拶指導や遅刻防止の指導を展開し、社会に通用する基本的な生活習慣や適性能力を育てます。 ②授業規律厳守を基本に、いじめ行為の根絶や日常の僅かな変化も見逃さない毅然とした姿勢で問題行動の未然防止に努めます。 ③全職員が教育相談の力量を高め、一人一人の生徒に対する理解を深めた支援を展開します。	①遅刻や欠席の状況分析、交通マナーなどを含めた地域からの評価 ②授業規律が保たれ、目標を持った学校生活を送っているかをアンケート等で分析 ③生徒理解の意識が高まり、各種委員会など組織的に対応できたか。
3 地域社会や地域産業から期待され、信頼される学校づくり	①地域や産業界との連携を深めるため、地域貢献やボランティア活動への積極的な参加を推奨し充実を図ります。 ②部活動の活性化を推進するため、特別活動部を中心に全職員指導体制で取り組み、豊かな人間性や社会性を育てます。 ③インターンシップの充実や、社会人講師の活用で実践力を高めます。	①地域イベントやボランティア活動の参加機会が増え、積極的な姿勢が高まったか。 ②部活動が活発化し、競技成績や生活姿勢に成果が現れたか。 ③インターンシップでの体験や外部講師から得た経験を学校生活に生かしているか。